

【D-SPORT Racing Team「2024年 FIA 世界ラリー選手権（WRC）第13戦 ラリージャパン」参戦結果のご報告】

ダイハツ工業株式会社(以下、「ダイハツ」)とSPK株式会社(以下、「SPK」)で運営するレーシングチーム「D-SPORT Racing Team」は、2024年11月21日(木)から24日(日)に開催された「2024年 FIA 世界ラリー選手権(WRC=World Rally Championship)第13戦 ラリージャパン」に参戦し、完走いたしました。

「モータースポーツを起点としたもっといいクルマづくり」をテーマに、ダイハツとSPKが手を取り合い、走行性能の理想を追求したワイドボディ化や、その性能を遺憾なく試すためのエンジン出力向上(770cc化)といった、新機軸パーツを車両に搭載し、クラス3連覇を目指して激戦のラリーに挑みました。

新マシンの性能を存分に発揮し、DAY2終了時点ではクラストップ。しかし、DAY3でアクシデントに見舞われ、デシリタイヤとなる厳しい状況に直面。それでも、チーム全員が力を合わせて突貫修復作業を行い、DAY4にはコース復帰を果たしました。

結果、最後まで諦めないチームの粘り強さが実を結び、ラリージャパンを完走することができました。この挑戦を通じ、「もっといいクルマづくり」へ貴重な知見を獲得できたと共に、チームの結束力をさらに深める結果を得ました。

エントリー名	D-SPORT HALFWAY RACING RALLY TEAM
参戦クラス	JR3
参戦車両	ダイハツ コペン GRスポーツ
ドライバー	相原 泰祐
コ・ドライバー	萩野 司
結 果	クラス2位、総合34位(38台中)

今回の参戦に際し、国内外から多くのご声援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。皆様のご声援に支えられ、私たちの挑戦は今回、完走という結果につながりました。

D-SPORT Racing Teamは、今後も「モータースポーツを起点としたもっといいクルマづくり」を推進し、「モノづくり、コトづくり」を目指して挑戦を続けてまいります。そして、より多くの方々に「ワクワクドキドキ」をお届けできるよう、全力で取り組んでまいりますので、引き続き、D-SPORT Racing Teamへのご声援をよろしくお願いいたします。

